



さかさ通信

Sakaso

「ともにさかそう 笑顔とお互さまのまち 阪南」～ 自分を取り巻く人や自然などの環境と繋がり、互いに慈しみ、思いやり、感謝し、自らができる役割を担いながら【お互いさま】、市民や各種団体、事業者、市役所が協働して【ともに】、市内に花を咲き誇らせ、緑を大切に自然を守る【花を咲かせる】、産業や地域資源を活かしてまちを発展させる【まちを栄かせる】、人(人財)を大切にする【人を咲かせる】ことにより、市民みんなから笑顔がこぼれる【笑顔を咲かせる】まちにしていこう～「さかさ通信」お届けします。

こんにちは。市議会議員の上甲です。

市政報告書の第4号をお届けいたします。今回は先だつての6月議会(平成25年第2回定例会)の内容を主にお伝えいたします。今回の議会における私のテーマは「阪南市の魅力」について。阪南市にあるたくさんさんの「魅力」の中で、

(1)「教育」を要に子ども達の魅力を育てること。地域の魅力を引き出すこと。

(2)文化、スポーツ、芸術など「生涯学習」の振興をもつて、豊かな生活を生み、魅力を磨くこと。

(3)「観光協会(仮称)」をもつて、阪南市の自然、名所、人、産業などの魅力を創り出し、育て、他市・全国にアピールすること。

(4)「国際交流」を通じて市民が学び、成長し、阪南市の魅力を発信すること。

以上、4点に絞って質問をいたしました。いずれにしても、この「魅力」に対する取り組み・事業は人口が増加したり、税収が上がったり、生活が便利になったり、すぐに成果が出るものではないかも知れませんが、しかし、だからこそ今、子ども達のため、阪南市の未来のために取り組まなければならない、と考えます。



道徳教育

《質問》

平成25年度阪南市学校園教育基本方針中、「道徳」について問う。

《部長答弁》

本市におきましては、道徳教育を心の教育の中核として位置づけ、全教育活動を通じて子ども達の道徳性の育成を進めております。

《質問》

具体を問う。

《部長答弁》

小中学校における道徳は、年間授業時数35時間以上となっており、各々の発達段階などに応じた指導内容が設定されており、全学年で、すべての項目を網羅し、かつ各学校単位の目標に沿い重点化を行なっています。

《私から意見》

各学年の道徳指導内容の中身を見ると、どの学年を見ても

■一人ひとりの命を大切にし、誠実に自律の精神を重んじる。

■礼儀、思いやり、感謝を大切にす。規範を守る。

■家族愛、郷土愛、愛国心をもつて皆が仲良くする。

以上の3点がまんべんなく織り込まれ、とてもすばらしいと思います。ぜひ

ひ、子ども達に、親にも地域にも、この内容を共通認識として持ち「阪南市の魅力」の第一である子ども達のすこやかな成長を心より願います。

すこやかネット

《質問》

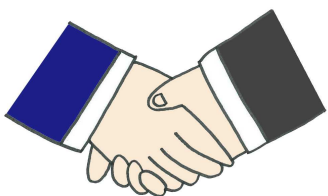
各中学校区単位の「すこやかネット」地域教育協議会について問う。

《部長答弁》

平成13年の立ち上げ当初は行政と学校が中心となって運営し、各中学校区の特徴を生かした取り組みから始めましたが、少しずつ地域主体に移行する中で、当初の思いの継承の難しさや、後継者不足等の課題が出てきました。今後は今一度初心に帰り、各地域教育協議会の連絡会を開催し、今後の活動内容などを含めた情報交換から始めていく必要性を感じています。

《質問》

「すこやかネット」の各中学校区という単位は地域の特性を理解し、子ども達の躰、教育はもちろん、まちづくりや福祉、市民活動すべての要に相応しい単位だと思いが、市長、その点、いかがか。



上甲誠ブログ 人こそ街なり



ほぼ毎日更新中!

<http://blog.zaq.ne.jp/macjoe2/>



阪南市のお得情報、イベント、
こんなこと知りたかった、満載!!

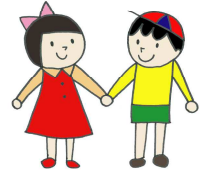
阪南市も SNS!

フェイスブック

ツイッター

はじめました!
よろしくお願ひします。
いいね!

市政相談・お問い合わせ
お気軽に 上甲誠市政相談所へ



大阪府阪南市舞 4-30-2

電話 072-474-9211

メール mac@j.zaq.jp

《市長答弁》

ご指摘通り、大切なことは、子どもの教育と、市民が阪南市のすばらしさを十分理解し、ホスピタリティをもつて様々な活動に取り組むことだと思います。今後も質問の内容について、今まで以上に取り組んでいきたいと思っています。

文化、スポーツ、芸術

《私から意見》

現在の生涯学習推進室、たくさん分野を少数の方々で一手に引き受けて切り盛りしていただいています。生涯学習振興、活性化のため、人員増加か、機能分散し、積極的な展開をお願いします。

観光協会

《質問》

3月議会で市長の「観光協会に取り組み」との決意に対する進捗状況を問う。

《市長答弁》

泉州地域は関西空港を擁し、文化財などの歴史的資源や、魅力的な祭り・イベント・大都市近郊にありながら恵まれた自然・景観資源、産業に関する資源など、観光集客に活用できる魅力ある地域資源を数多く抱えており、観光振興を通じて経済活性化に大きく貢献することが考えられます。

本市今年度におきましては、国の緊急雇

用創出基金事業制度を活用することで、

本市商工会に委託し、産業に関する資源を用い、地域内外の人々の交流を図る観光開発を通じて、また様々な観光資源の組み合わせ、イベントなどについて事業展開を図り、機動力および実効性のある組織、観光振興組織の設置について協議を重ねているところです。

今後は本市独自の「まちぐるみ」での

観光振興組織の設置を進めてまいります。

国際交流

《質問》

「国際交流」について問う。

《市長答弁》

今後、国際交流につきましては地域の活性化に大きく貢献するとともに、多様な文化を認め合う魅力あるまちづくりを推進していくうえで欠かせないものと考えております。

そのためには、今まで積み重ねてきました国際交流事業の取り組みはもちろんでありますが、市の体制整備を含め、地域に暮らす諸外国の人々が国籍や民族などの壁を乗り越え、互いの文化や生活習慣、価値観などを認め合う国際化社会に対応した街づくりに取り組んでまいります。

《私から意見》

今までなかなか進まなかった「国際交流」。市役所には独立した形で窓口はありません。今回市長から

「国際交流事業の市の体制整備に取り組み」とはつきりお答えいただきました。体制整備とは「国際交流担当課の設置」

「担当窓口の設置」「国際交流協会立ち上げ」など色々考えられますが、本来、阪南市は国際交流のポテンシャル

がとて高かった街です。ぜひ積極的な取り組みをお願いします。

まひるん

以上、今回の一般質問の内容です。冒頭申し上げました「阪南市の魅力」についてクローズアップしました。阪南市の将来の為、子ども達の未来の為、総じて「市民の心を豊かにする」魅力に対して積極的な取り組みを願うものであります。

最後までお付き合いいただきまして、ありがとうございました。

これからも「生懸命頑張ります」。

ブログ・上甲誠後援会も含めて、阪南市議会議員 上甲 誠を今後ともよろしくお願ひします。

阪南市議会議員 上甲 誠